

事業番号	09 06 06	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業リーダー育成事業 (農業で夢をかなえる支援事業)			担当課	部局	農政部	
					課・室	農村振興課	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-1 農山村産業クラスター形成プロジェクト 3-4-1 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト			E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1 夢ある農業を実践する経営体の育成			実施期間	S42 ~	

1 事業の概要

目指す姿	本県農業生産の中核を担う青年農業者等を農業リーダーとして育成するとともに、農業士、農業経営士、農村生活マイスターの認定を行い、活動や経営能力の向上、経営発展を支援し、農業・農村の振興と活性化等に資する。
------	---

現状 (予算編成時)	基幹的農業従事者の高齢化が進行し、経営規模の縮小や離農が進んでいる。近年、新規就農者は増加傾向にあるものの本県農業・農村を維持・発展していくには十分とはいえない状況にある。地域の営農活動や農村集落社会での重要な役割を担うリーダーとして育成するため、青年農業者、先進的・企業的農業者、女性農業者等の農業経営者を育成・支援する必要がある。
------------	---

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 新たな地域リーダーの育成確保と農業者のスキルアップを進めるには、農業者への指導体制を有する県の関与が必要である。長野県食と農業農村振興計画
	県民との協働による実施： 実施中	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	○農業リーダーの認定数 68名(新規) (設定理由:認定者の年齢構成等を勘案し、将来に渡って活動を維持することを目指して認定数を設定)					
	○家族経営協定の締結数 105戸(新規) (設定理由:長野県農村女性チャレンジプランにおいて締結数を設定)					
	○女性農業委員選出市町村数 72市町村 (設定理由:長野県農村女性チャレンジプランに基づき77市町村での選出を推進している。27年度は選出されていない7市村のうち、2市村で改選となるため72市町村を設定)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27事業実績		
			H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)	
	1 農業リーダー認定事業	直接	159	182	159	
	2 農業リーダー育成研修事業	直接	2,612	2,022	3,081	
	3 農業者販売PR活動実践事業	直接	610	630	608	
	4 信州農業MBA研修事業	直接	6,580	3,274	6,602	
	5 物件費	直接	2,981	2,445	2,981	
			合計	12,942	8,553	13,431

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	6,394	11,804	12,942	13,431
	補正予算	-150		-3,097	
	合計(A)	6,244	11,804	9,845	13,431
	一般財源	2,086	1,437	2,480	2,970
	県債				
	国庫支出金	887	6,974	4,063	7,159
	その他	3,271	3,393	3,302	3,302
	決算額(B)	5,450	7,746	8,553	
概算人件費	職員数(人)	3.20	3.20	3.20	3.20
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	26,426	26,426	26,483	26,483
		31,876	34,171	35,036	39,914

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
農業リーダーの認定数	68人	68人	46人	未達成	72人
家族経営協定の締結数	105件	105件	113件	達成	126件
女性農業委員選出市町村数	70市町村	72市町村	72市町村	達成	

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 農業リーダーの認定数については、関係機関と連携して農業者への啓発に努めたが、認定講習会の開催時期と農繁期との重なりによる申請辞退、家族の介護のための申請取り下げなどにより、目標68人に対し46人とどまった。 家族経営協定の締結数については、農業委員会等と連携し、学習会を開催して制度の理解を深めるとともに、新規就農者への働きかけを行い、締結促進を図ったことなどにより目標が達成された。 女性農業委員選出市町村数については、該当する農業委員会事務局への働きかけを行ったことにより、今年度改選のあった2市村で女性委員が選出され、目標72市町村が達成された。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> 資格認定や研修による農業リーダーの育成・支援は、本県農業・農村の振興と活性化等に資することから県として継続して実施していく。「県民協働による事業改善」点検結果を踏まえ、育成過程をより分かり易く研修制度のPRをしていく。 農業リーダーの認定については、認定者が組織する協会の研修活動等への支援を図るとともに、認定者が地域の農業者に勧めることが効果的であり、農業改良普及センターと連携し制度の啓発に努める。また、認定講習の時期見直しにより、さらに受講しやすい体制づくりを進める。 企業的農業経営体を増やすこと目的に実施している信州農業MBA研修については、今後も意欲的な若手農業者が受講しやすいように研修時期や場所の見直しを図るとともに、修了生に対するフォローアップの強化に努める。